

Three-part feature column

………《連載コラム》木族の家の標準仕様って何だったっけ？を解決。あらためてご紹介………

「標準仕様」に詰まった、木族の家のこだわり【Vol.1】

住み手が安心して長く暮らしていただくために、「標準仕様」にもこだわりがあります。高性能な断熱材や窓、自然素材の内装など、追加料金なしで採用している建材や設備にも、私たちらしい家づくりの想いが込められています。今回から3回にわたり、木族の家の「標準仕様」や「職人の手仕事」、断熱性能・自由設計などさまざまな視点からご紹介していきます。

第1回目は、標準仕様の“全体像”と、“手仕事”へのこだわりについてお届けします。



「標準仕様」って何？ → 追加料金なしで、家づくりの基本として採用している建材や設備のこと。

木族の家「標準仕様」
10のポイント

【断熱】

屋根（付加断熱）
壁（充填+外張断熱）
基礎断熱・基礎土間断熱



【工法】
木造在来軸組工法

【構造検査】基礎配筋・
構造躯体において
第三者機関による
検査あり



【構造材】
県産材を
80%以上使用



【内装材】

床／無垢フローリング
（標準：カバ桜）
壁／クロス
※漆喰・珪藻土はオプション



【建具】
木製の製作建具
（標準デザインあり）
※デザインにより追加費用が
発生する場合があります



【耐震構造】

標準仕様では、構造計算を行い、
耐震等級3に相当する設計レベルで施工しています。
※ただし、公的な耐震等級の取得をご希望の場合は、別途申請・費用が必要です



【住宅設備】

カーテン・照明器具込み
（標準プランあり）

職人の手仕事と
無垢材の魅力

木族の家では、自然素材の良さを生かした「手仕事」による家づくりを大切にしています。暮らす人の毎日が、木のぬくもりや手触りに包まれるように—そんな想いから、以下のような取り組みを標準としています。

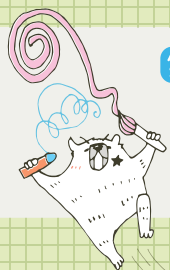
『無垢材を使用』床材にはカバ桜、造作家具（棚など）には松材を標準使用。フロアやサッシ枠、入口枠に至るまで無垢材を使用し、大工が一つひとつ丁寧に仕上げています。

『木製のオーダーメイド建具』建具屋さんによる手造り建具は、空間に合わせたサイズ・デザインで製作。使いやすさと美しさを兼ね備えています。

『職人による外壁仕上げ』外壁には、左官職人の手による塗り壁や、大工による板張りを採用。手仕事による風合いと、丁寧な仕上がりが魅力です。

■次回は、「断熱性能」など、住まいの“安心”を支える仕様について、もう少し詳しくご紹介いたします。お楽しみに。

News from Kizokunoie
木族の家からの
お知らせ



第5回

キッズ

木's 絵画プロジェクト

ご応募を
締め切らせて
いただきました。
たくさんのご応募
ありがとう
ございました♪

木族の家からのお知らせ



月刊イクジ×木族の家 お施主さまのうかが 取材されました！

【月刊イクジ6月号】に、お施主さまのうかが紹介されました。実際の暮らしの様子や、お施主様の声が丁寧にまとめられた素敵な記事です！ぜひお手に取ってご覧ください！



You Tube ショート 動画投稿中

YouTube ショートにて、完成見学会をさせていただいたおうちの、取り入れた設備や仕様のポイントを、コンパクトにお届けしています。サクッと見られる内容なので、ぜひのぞいてみてください！

Custom-designed homes for every lifestyle

自由設計で造るくらしのアイデア集

こだわりの
施工事例を
毎月ご紹介



1



2



3

1-ダイニングキッチン

2-吹き抜け（天井はシナベニヤ仕上げ）

3-リビングの造作ベンチとカウンター

家族も空間もつながる自然素材の家

----- しおじり・あったか・き・づかいの家 補助金対象住宅 -----

● 3LDK + 吹き抜け・ウッドデッキ ● 延床 26.92 坪（1F 14.02 坪 2F 12.89 坪）



4



5



6

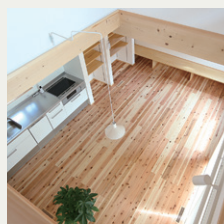
4-2Fオープンな子ども部屋

5-階段吹き抜け

6-外観



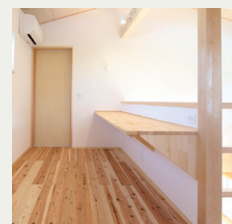
7



8



9



10

7-玄関ホール

8-吹き抜けから見た1F

9-2F（別角度）

10-2F造作カウンター